



えとうまさひろ
衛藤正宏

質

地域住民の利便性向上に向けて、市内の生活道路整備をどのように図っていくのか。



改良が進む市道宮津留線（清川町）

生活道路の整備促進を

～計画的に進めます～

答
市長

次期計画に計上する路線の選択、調査・検討を実施し、計画の見直しを行い、整備効果の高い市道から重点的に推進します。

高齢化に伴い、コミュニティバスの運行が重要です。路線、時間、停車場の見直しは。

質

高齢者に配慮を

～公共交通体系の整備を図る～



助かります。コミュニティバス（大野町）

既存路線を分析・検証し、豊後大野市ならではの地域交通の構築を図ります。その一環として、自治委員などを対象とし

たグループインタビューの実施など、きめ細やかなニーズ把握を行い、今まで以上に高齢者の交通手段の確保に努めてまいります。

質
市長

たグループインタビューの実施など、きめ細やかなニーズ把握を行い、今まで以上に高齢者の交通手段の確保に努めてまいります。

第2代市長に問う

～市民の先頭に立つ決意～



わだてつはる
和田哲治

答 市長
5町2村が1つの自治体として生まれ変わることは、決して容易なことではなかったと実感していました。市としての一体感の醸成を図るため、市長として責任を持つて、市民の先頭に立つ決意で取り組みたい。

新市発足後の市議会議員として、また、今回2期目を託された市長として、合併後の4年間をどう総括されていたのか。

質



過疎地を巡る移動販売車

大型事業の地元優先策は

～可能な限り市内業者へ～

答 市長
電気通信設備工事業者のみならず、土木建設工事業者を積極的に活用する技術連携がとれないか。光ファイバーの取り扱いは非常に専門性が高い事業ではあるが、地元企業育成の観点から、可能な限り市内業者の活用を図りたい。また、受注先の下請けに、市内の土木建設工事業者の利用ができないか検討します。

質



減りゆく公共事業

限界集落に
今できる支援を

集落支援員を検討！

行政による「今までの支援」策として、各支所に過疎集落支援係（仮称）を設置し、地域の実情や実態に合わせた対策づくりを早急に望む。

答 市長
行政と集落とのパイプ役として集落支援員を配置し、地区の困りごと、さらには買い物の代行などができないか検討しています。